

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置	伊達市立保育所運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊達市		
交付金事業実施場所		伊達市立ひまわり保育所(伊達市旭町24番地)		
交付金事業の概要		伊達市立ひまわり保育所に勤務する保育士13名分の人件費(4か月分)。子育て支援に対する多様なニーズに応え、子どもの年齢・個人差に応じた保育対応をすることで、安心して子育てができる環境を一層充実させるため、電源立地地域対策交付金を活用しています。		
総事業費	17,950,800	交付金充当額	11,721,000	
		うち文部科学省分	11,721,000	
		うち経済産業省分	11,721,000	
交付金事業の成果目標		<p>保育所へ入所する子どもを持つ家庭の傾向として、共働き世帯の増加や保護者の就労形態の多様化等があり、近年は「延長保育」や「0歳児早期からの保育」の実施を要望されるなど、保育体制の充実が求められており、本市においても通常保育だけでなく、「休日保育」や「一時預かり保育」等の特別保育の実施を行っているところです。少子高齢化が進むにあたって、次世代育成支援は、本市の未来を担う子どもたちの健やかな成長を図るための重要な施策の一つであり、若い世代が安心して子どもを産み育てることができる環境を提供することが必須の課題です。</p> <p>本交付金を保育所の運営事業に充当することにより、保育所での「子育てに関する相談」・「情報提供体制の充実」が図られるとともに、保護者からの子育て支援に対する多様なニーズに応え、子どもの年齢・個人差に応じた保育対応をすることで、安心して子育てができる環境を一層充実させることで、地域住民の福祉向上を図ることが目標となります。(対象児童約60名)</p>		
交付金事業の成果指標		保護者からの多様なニーズに応えるためには、保育士の確保が必須です。そのため平成28年度に引き続き本交付金を保育士の一部人件費に充当することで、必要人員数を維持するものです。(正職員数の維持13名)		
交付金事業の成果及び評価		本交付金を平成29年10月～平成30年1月の4ヶ月間、ひまわり保育所13名の人件費に充当することで、共働き世代や就労形態の多様化等により求められていた保育体制の充実化を実現することができました(対象児童役60名)。今後は広い範囲で保育体制の充実化を図り、市民の子育て世代のニーズに応えられるよう地域の福祉向上を図っていく予定です。		
		契約の目的	契約の方法	契約の相手方
		保育士人件費	雇用	保育士13名
				契約金額
				17,950,800
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		平成34年		

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。  
(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。  
(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条に規定する同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。  
(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。  
(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。  
(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。  
(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。